

仙障だより

発行所
〒980-0022 仙台市青葉区五橋二丁目12番2号
仙台市福祉プラザ8階
社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会
TEL 022-266-0294代
FAX 022-266-0292
発行人 阿部一彦
(題字 郡 和子市長の書)
定価 500円/年
(購読料は会費に含む)



会報100号発行に際して

社会福祉法人 仙台市障害者福祉協会

会長 阿部 一彦

おかげさまでこの度、会報100号発行の節目を迎えることができました。会報はその時々々の大事な情報をお伝えするとともに、以前の会報はその当時の状況を思い返させてくれます。協会のホームページには、第54号(平成21年10月15日発行)以降の会報と緊急な情報をお伝えした21回の臨時号外の全文が掲載されています。

そこで、平成3年3月15日発行の創刊号を読んでみました。表紙を飾っているのは、前年に仙台市体育館で開催された第35回日本身体障害者福祉大会(6500名参加)の写真です。平成元年に協会設立後、翌年の第35回大会開催を

が主体的に大きな役割を果たし、障害者の権利擁護運動の大きな成果であると報じています。当時、アメリカでは障害者(団体)が施策策定に大きな影響力を持っていたのです。

もう一つの壁が消えた日

ADA成立 障害者を持つアメリカ人法調印式

一九九〇年七月二十六日は米国の歴史に大きな一頁を飾りました。障害者を持つアメリカ人法調印式が、ワシントン・モントゴメリ・ホールで行われ、障害者(団体)の権利擁護運動の大きな成果を収めた日となりました。この日は、障害者(団体)が施策策定に大きな影響力を持つようになった日です。

高橋孝文先生河北文化賞受賞

高橋孝文先生は、障害者(団体)の権利擁護運動の大きな成果を収めた日となりました。この日は、障害者(団体)が施策策定に大きな影響力を持つようになった日です。

同じページに宮城県整肢拓桃園園長や宮城県肢体不自由児協会会長を務めた高橋孝文先生の河北文化賞受賞の記事があります。受賞の喜びの話に「21世紀に向けた大きなテーマは、体の不自由な人が社会に参加して、堂々と市民権を持ちながら生活できる街づくり、国づくりです。それに向かって一緒に頑張っていきます。」とあります。障害者団体活動の将来に向けた願いと期待がうかがわれます。

さて、ADAには大きく遅れましたが、我が国でも「私たちのことを私たち抜きに決めないで」をスローガンに、ようやく障害者(団体)が施策策定に参画できるようになってきました。私たちの生活に大切なのは地域レベルの取り組みです。仙台市障害者福祉協会のミッションは「障害者福祉の視点から誰もが暮らしやすいまちづくりを推進します」です。私たちの不便なこと、困ったことを一つ一つ少なくして、誰もが暮らしやすい街・仙台づくりに取り組みましょう。

最後に、先月、仙台市障害者福祉協会の会長と日本身体障害者団体連合会の会長に再任されましたので報告いたします。これからもよろしく願っています。



創刊号「身障せんたい」

令和2年度 事業報告及び決算報告

令和3年度第一回定時理事会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大抑制を図る観点から会議の開催を中止し、定款第30条第2項の定め（理事会の決議の省略）に基づいて、理事全員から事前に同意が得られたため、令和2年度事業報告及び決算については決議があったものとみなされました。

また、令和3年6月11日（金）開催の令和3年度定時評議員会の承認を経て、令和2年の決算にかかると事務手続きを完了しました。

令和2年度の事業報告における主な内容は、次のとおりです。また、決算については、法人全体の資金収支計算書（6頁）のとおりです。

- 1 ミッション
障害者福祉の視点から誰もが暮らしやすいまちづくりを推進します
- 2 ビジョン
多くの人々や組織とつながり、互いに支えあう最も信頼される組織を目指します
- 3 ミッションとビジョンを実現

するための基本方針

- ① 障害があっても生きがいや働きがいを持てる社会づくりに取り組みます
 - ② 当事者主体の障害者福祉の視点から地域福祉の推進に貢献します
 - ③ 本人主体の一人ひとりを大切にしたサービスの提供に努めます
 - ④ 専門性を互いに高めあうことができる職場づくりに取り組みます
- 4 令和2年度の概況
- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けたため、法人全般にわたって事業の一部を縮小または延期もしくは中止する事態となったが、事業の実施に際しては、新型コロナウイルス感染症対策にかかるチェックシートを整備して感染予防および感染拡大防止に努めて取り組んだ。
- また、法人のミッションおよびビジョン並びに基本方針の達成を目指して、令和2年度事業計画に掲げた10項目の重点事項の実施状況は、以下のとおりであった。
- （1）東京2020パラリンピック競技大会観戦ツアーの実施

新型コロナウイルス感染症の影響により、東京2020パラリンピック競技大会の開催が令和3年度に延期されたため、本大会の観戦ツアーも令和3年度に延期となった。

（2）加入団体の活動支援

- ① 加入団体の各種大会への参加に対して、その費用の一部を助成し、加入団体の活動を支援した。
- | | |
|--|---------------------|
| 助成件数 | 3件 |
| ② コロナ禍における加入団体の活動を支援するため、加入団体活動支援金を交付した。 | |
| 交付回数 | 2回 |
| 交付件数 | 14件（4月）
13件（12月） |
| ③ 会員の外出機会や集まる場所の確保、健康の維持増進などを支援するため、日帰り旅行会を実施した。 | |
| 日程 | 令和2年10月7日（水） |
| 場所 | 山形県（鶴岡市） |
| 参加者 | 23名 |

また、その他、会員を対象として「日帰り旅行会（全2回）」「障害者ゲートボール大会」「新春のつどい」の実施を計画したが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。

（3）仙台市障害者福祉大会・交流会の開催

新型コロナウイルス感染症対策として、参加人数を縮小して室内の換気と3つの密に充分注意をはらって、仙台市障害者福祉大会・交流会を開催した。

- | | |
|------------|----------------|
| 日時 | 令和2年11月14日（土） |
| 午後一時～午後二時半 | |
| 場所 | ホテルメルパルク仙台 |
| 参加者 | 57名 |
| 内容 | 加入団体（3団体）の発表ほか |

（4）仙台市障害者親善国際交流事業の実施

新型コロナウイルス感染症の影響により、台南市（台湾）を訪問できなかったため、台南市体育総会身心障害運動委員会（友好関係締結団体）とオンラインによる交流を行った。

- | | |
|-------|----------------------|
| 日時 | 令和2年12月14日（月） |
| 午後六時半 | |
| 午後七時半 | |
| 場所 | ホテルメルパルク仙台 |
| 参加者 | 39名（仙台市側20名、台南市側19名） |
| 内容 | コロナ禍における活動状況の報告ほか |

(5) リフト付自動車運行事業の安定化

減少傾向にある運転ボランティアを確保するための対応策として、1運行あたりの謝金を「1,000円」から「1,500円」に増額した。その結果、運転ボランティア1名が増員となった。

また、令和3年3月31日をもって、自家用有償旅客運送者登録の期間が満了となることから、その更新手続きを行った。

(6) 居宅サービス事業所及び訪問サービス事業所「五橋あい・はー」との安定経営

事業所の安定経営を図るため、引き続き、定期健康診断(年1回)の実施、訪問介護員会議の開催および経験10年以上の介護福祉士の配置などを通じて「特定事業所加算」「福祉・介護職員処遇改善(特別)加算」「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」および「介護職員処遇改善加算」を受けるための体制を維持した。

(7) 就労継続支援(B型)事業所「せんしゅう庵」の安定経営

本事業所の安定経営を図るため、引き続き、支援員会議の開催および経験10年以上の介護福祉士の配置などを通じて「福祉・介護

職員処遇改善(特別)加算」および「福祉・介護職員等特定処遇改善加算」を受けるための体制を維持した。

また、本事業所の平均月額工賃のアップに取り組むため、喫茶スペースにおけるメニューの見直しや変更を行った。

(8) 障害者福祉センター事業見直しの取り組み

仙台市障害者福祉センター事業あり方検討ワーキング会議で示された報告書「障害者福祉センター事業のあり方について(令和2年3月)」を踏まえ、ウエルポートせんだい(仙台市障害者総合支援センター)が実施する高次脳機能障害研修に職員を派遣した。また、令和4年度からの入浴モデル事業の本格実施に向けて、利用者の受け入れなどを行った。

(9) 働き方改革への対応

働き方改革関連法の順次施行に伴い、令和3年4月1日から適用となる雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保(同一労働同一賃金)に向けて就業規則の変更と体制の整備を行った。

(10) 中期計画の着実な遂行

当協会の事業の継続と指定管理

者の更新を目指すとともに、将来の事業拡大のための財源の確保に努めるため、法人の中期計画(令和2年度(令和4年度)の遂行に努めた。

令和3年度会長感謝状の

贈呈者を紹介します

令和3年度会長感謝状の贈呈者が決定いたしました。例年は、当協会主催の仙台市障害者福祉大会式典の席上において感謝状の贈呈を行っていましたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大抑制を図る観点から各贈呈者のところに直接お届けすることになりました。贈呈者の皆様は以下のとおりです。

◆多年にわたり当協会の事業に協力し、障害者福祉の向上に貢献された方々(13名)

高橋 泰徳様	橘 美登里様	佐藤 民子様	我孫子 春子様	山尾 純子様	佐藤 つる子様	佐藤 久代様
--------	--------	--------	---------	--------	---------	--------

佐藤 秀文様	佐藤 信子様	菅原 洋子様	及川 元子様	後藤 馨子様
--------	--------	--------	--------	--------

◆多年にわたり仙台市障害者スポーツ指導員として、障害者のスポーツ振興と自立の促進に寄与された方(4名)

青木 豊明様	尾形 利花様	山内 紀恵子様	千葉 真理子様
--------	--------	---------	---------

日身連会長表彰の報告

櫻井 克俊監事



令和3年6月28日(月)、第66回日本身体障害者福祉大会がオンライン配信にて開催されました。地域における団体活動への永年にわたる貢献とその功績を讃え顕彰される「日身連会長表彰」を、当

協会の櫻井克俊監事が受賞し、表彰状と記念品が贈呈されました。輝かしいご功績を讃え、心からお祝い申し上げます。

令和3年度

市民一斉参加型防災訓練

仙台市シェイクアウト

に参加しました

令和3年6月11日（金）に開催された仙台市シェイクアウト訓練に、当協会法人本部・事務局、各障害者福祉センター、仙台市障害者就労支援センターの職員総勢76名が参加して、シェイクアウト実践訓練を実施しました。地震が起きた際にまず行う3つの安全行動（まず低く、頭を守り、動かない）を習慣づける訓練です。

午前9時45分の緊急地震速報専用ブザーが鳴ってから一分間、地震が発生した想定で机の下に避難して身を守る行動をとり、一分間は安全を確認して終了しました。宮城県沖地震の発災日である6月12日は「市民防災の日」です。この訓練に参加して、地震による被害を最小限に抑えるためには、各種防災セットを備えたり、自宅内の安全対策を講じたり、家族で

被災時の行動を話し合ったりしておくことが欠かせないと改めて考える機会となりました。



シェイクアウト訓練の様子

令和3年度

仙台市障害者レクリエーション教室

「写真教室・スケッチ教室」を開催いたしました

令和3年6月15日（火）、仙台市障害者レクリエーション教室「写真教室・スケッチ教室」を気仙沼市の市を会場に開催しました。

コロナ禍での募集のため、参加者が集まるか不安がありました。が、79名のご応募を頂きました。今回はマスクの着用、アルコール消毒、換気をしながらの一般道走行、バスの座席間隔をあけての配置を行うなど、感染症対策を講じ

た上で実施しました。

当日の気仙沼は天候に恵まれ、気持ちの良い「写真教室・スケッチ教室」となりました。気仙沼に行ったことがないという方や、数年ぶりに来たという方が多く、気仙沼の景色を楽しみながら参加されていました。

また、「コロナ禍で友人との外出が出来ていなかったため、この機会に再会できてよかった。」「景色が素晴らしかった。」と好評でした。

今後とも感染症対策を講じながら、皆様に楽しんでいただくことができる企画を行って参ります。今後も皆様のご参加をお待ちしております。



気仙沼大島大橋

障害のある方による書道・写真・絵画コンテストの作品を募集します

●募集内容

【書道の部】

毛筆は半紙サイズ
硬筆はA4サイズ

【写真の部】

四つ切サイズ（ワイドを含む）
デジタルカメラ撮影作品は
A4サイズも可

【絵画の部】

日本画・洋画・版画
F10号以内

●対象

市内にお住まいで障害のある方
・各部門1人1点までテーマは自由

作品は天地が分かるように、裏面にマジックで記入してください。

●応募方法

市役所本庁舎1階市民のへや、社会福祉法人仙台市障害者福祉協会などで配布する応募用紙を作品に添えて7月30日（金）必着で提出ください。

●お問い合わせ

仙台市障害者福祉協会

電話 266-0294

FAX 266-0292

第28回

仙台市障害者家族ぐるみ運動会
を開催します。

令和3年9月20日(祝)、第28回仙台市障害者家族ぐるみ運動会を開催いたします。

各区5つのチームに分かれ、「投げっチャ競技」「パンつかみ競争」など身体に障害がある方が気軽に参加できる種目により優勝を争います。

事前申込は不要です。また、当日は市内3コースの送迎バスを運行いたします。市役所本庁舎1階市民のへや、仙台市障害者福祉協会で配布するチラシ(8月末予定)をご確認の上、直接、会場にお越しください。

多数の皆様のご参加をお待ちしておりますので、皆様お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

●期日

令和3年9月20日(祝)

10時～12時30分

9時30分から受付を行います。

●場所

元氣フィールド仙台(仙台市宮城野体育館)

宮城野区新田東四丁目1番1号

●対象者

仙台市にお住いの障害者とその家族

●持参物

上靴(運動靴)、タオル、飲み物

●参加費

無料、記念品(お弁当)

●お問い合わせ

仙台市障害者福祉協会

電話 266-0294

FAX 266-0292

パラリンピック観戦ツアー
中止のお知らせ

令和3年9月3日(金)～4日(土)に予定しておりました「東京2020パラリンピック公式観戦ツアー」車いすバスケットボール&陸上競技観戦 東京2日間バスツアーは、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み中止となりました。

台南市体育総会身心障害運動委員会からマンゴーの寄贈がありました

当協会と友好関係を締結している台湾の台南市体育総会身心障害運動委員会(蔡有仁主任委員)から日本の台湾に対する新型コロナウイルス

ウィルスワクチン提供のお礼として、仙台市及び当協会にマンゴーの寄贈を受けました。仙台市に寄贈されたマンゴーは、当協会の顧問で仙台市議会議員の野田譲先生に調整して頂き、令和3年6月28日(月)に阿部一彦会長から郡和子仙台市長と鈴木勇治仙台市議会議長に直接お届けし贈呈いたしました。



郡和子市長へマンゴーを贈呈

左から右に向かって野田譲顧問、阿部一彦会長、郡和子市長、藤本章副市長

任期満了に伴う理事7名及び
監事3名の選任

令和3年6月11日(金)開催の令和3年度定時評議員会の決議を経て、任期満了に伴う理事7名及

び監事3名が選任されました。また、同日引き続き令和3年度臨時理事会が開催され、会長、副会長及び常務理事が選定されました。今期の会長、副会長、常務理事及び理事並びに監事は、以下のとおりです。

□ 会長(1名)

阿部一彦

□ 副会長(2名)

我孫子 経 廣

狩野 勝 幸

□ 常務理事(1名)

渡辺 純 一

□ 理事(7名)

阿部 一彦

我孫子 経 廣

色川 隆 雄

狩野 勝 幸

高橋 靖 祐

平間 弘

渡辺 純 一

□ 監事(3名)

熊谷 勇 一

櫻井 克 俊

中鉢 俊 也

資金収支計算書（法人全体）

自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日

（単位：円）

勘 定 科 目		予 算 (A)	決 算 (B)	差 異 (A) - (B)	備 考
事業活動による収支	収入				
	介護保険事業収入	687,000	209,066	477,934	
	障害者就労支援事業収入	9,218,000	6,778,380	2,439,620	
	障害福祉サービス等事業収入	516,111,000	463,484,555	52,626,445	
	自立生活推進事業収入	141,982,000	111,670,522	30,311,478	
	収益事業収入	8,505,000	10,743,505	-2,238,505	
	経常経費寄附金収入	1,565,000	1,565,000	0	
	受取利息配当金収入	23,000	6,247	16,753	
	その他の収入	8,015,000	7,854,529	160,471	
	事業活動収入計（1）	686,106,000	602,311,804	83,794,196	
	支出				
	人件費支出	505,847,000	439,354,486	66,492,514	
	事業費支出	81,729,000	58,004,881	23,724,119	
	事務費支出	95,771,000	76,823,861	18,947,139	
	就労支援事業支出	9,218,000	7,457,582	1,760,418	
	その他の支出	1,616,000	1,188,980	427,020	
	法人税住民税事業税支出	690,000	829,300	-139,300	
	事業活動支出計（2）	694,871,000	583,659,090	111,211,910	
	事業活動資金収支差額（3）=（1）-（2）	-8,765,000	18,652,714	-27,417,714	
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	11,417,517	11,417,517	0	
	その他の活動による収入	0	16,467	-16,467	
	その他の活動収入計（7）	11,417,517	11,433,984	-16,467	
	支出				
	積立資産支出	50,200,000	50,200,000	0	
	その他の活動による支出	0	11,917	-11,917	
	その他の活動支出計（8）	50,200,000	50,211,917	-11,917	
	その他の活動資金収支差額（9）=（7）-（8）	-38,782,483	-38,777,933	-4,550	
予備費支出（10）		1,000,000		1,831,000	
		831,000		0	
当期資金収支差額合計（11）=（3）+（6）+（9）-（10）		-49,378,483	-20,125,219	-29,253,264	

前期末支払資金残高（12）	251,660,000	251,665,372	-5,372	
当期末支払資金残高（11）+（12）	202,281,517	231,540,153	-29,258,636	